

## シルバーパスで生活が変わる

松浦 俊博

休日の朝の会話が「今日はどこへ行くかうか」になった。四月に東京都のシルバーパスを妻が買ってくれたからである。晴れて暑くない日に近所を一時間ほど歩き回る散歩より気楽に、新宿・神保町・上野・浅草・板橋に足を伸ばすようになった。

シルバーパスの「ほぼタダ」の力は偉大だ。東京都が七〇歳以上の高齢者福祉のために考えた制度。私は四年前から使えたのだが、当時は「そんなに出歩かないからスイカで十分だ」と、たかをくくっていた。ところが、いざパスを手にとると気分が変わる。所詮、軽い人間なのだろう。

急に使うようになった路線は地下鉄大江戸線だ。慣れるのに一苦勞している。山手線を南北方向に押しつぶして、北側は総武線に近づけ、南側は青山・六本木を経由させる。また、東に出っ張らせて築地・門仲・両国に停車させる。都庁のある新宿周辺には多数の駅を配置して、都庁前から光が丘に向けて盲腸のような分岐ラインを設けている。

四〇年前に、山手線の駅から徒歩圏内を条件に巣鴨を選んで移住したが、パスは山手線には使えない。しかし、巣鴨のネットワークは素晴らしい。都営三田線、都電荒川線、さらに白山通りを行き交う都バスがすぐ近くを走るので、大江戸線さえ乗りこなせば不自由はない。数年かかりそうだが楽しみが増えた。

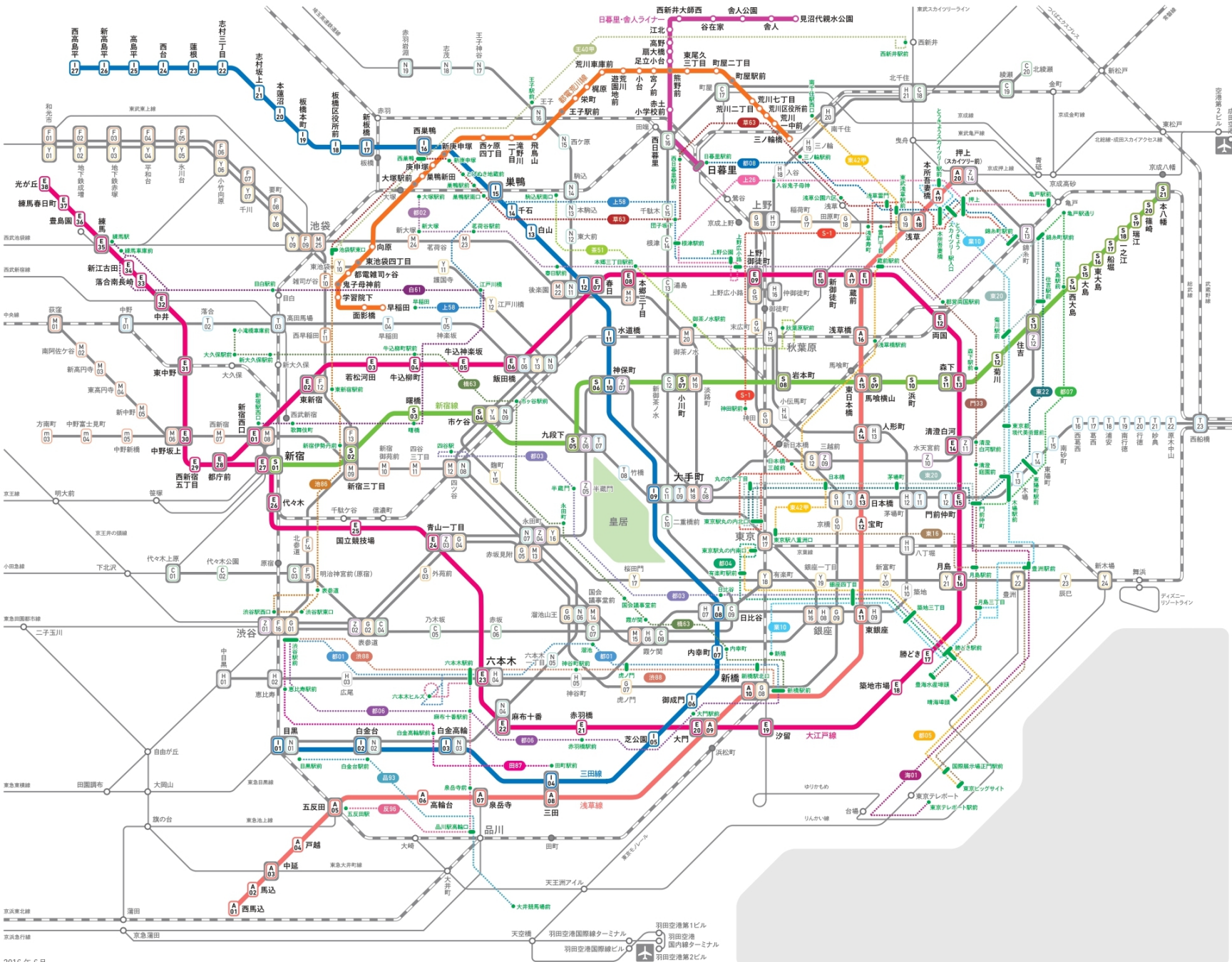
先日、市川市の介護施設にいる友人を見舞いに行った。路線図を見ると地下鉄の本八幡までパスが使える。そこで京成八幡へ乗り継ぎ、格安で時間もあまりかからずに行けた。また、羽田空港へは地下鉄の泉岳寺に京浜急行が乗り入れているので快適に行くことができる。都内区間はタダで、乗り越した分だけ有料、実に便利だ。

ただ、無理に乗ると疲れるだけだから、楽しく乗ることが肝要になる。五月四日は「みどりの日」ということで、都内の庭園の入場料はタダになった。タダに弱い妻のリードで、普段は行かない清澄庭園と旧岩崎邸庭園にも足を伸ばしたが疲れた。やはり、「楽しく」が第一である。



# 都営バス地下鉄マップ

## 都営バス路線



系統	起点	主な経由地	終点
S-1	上野松原 新大塚の内部 北千住駅前	浅草門前 とうきょうスカイツリー駅入口 上野公園山下・浅草門前 とうきょうスカイツリー駅入口	錦糸町駅
部01	浅草駅	六本木駅・溜池	新橋駅
部02	門前仲町	春日駅・台場駅	東京テレポート駅
部03	大塚駅	豊島駅・御徒町駅	錦糸町駅
部04	四谷駅	銀座四丁目	清海埠頭
部05	豊島水産埠頭	勝どき駅・銀座四丁目	東京丸の内南口
部06	清海埠頭	銀座四丁目・有楽町駅	東京丸の内南口
部07	表参道 七ツグサイト	新大塚駅・銀座四丁目	東京丸の内南口
部08	浅草駅	天現寺橋・赤羽橋駅	新橋駅
部09	錦糸町駅	亀戸駅・御徒町	門前仲町
部10	日暮里駅	千束・押上	錦糸町駅
部11	新橋	銀座四丁目・豊洲駅・菊川駅	とうきょうスカイツリー駅
部12	東京丸の内南口	月島駅・豊洲駅	東京七ツグサイト
部13	東京丸の内南口	日本橋・東京都現代美術館	錦糸町駅
部14	錦糸町駅	東陽町駅・日本橋	東京丸の内南口
部15	錦糸町駅	住吉駅	東陽町駅
部16	亀戸駅	とうきょうスカイツリー駅・ 辰津駅	上野公園
部17	亀戸駅	とうきょうスカイツリー駅入口・ 野合駅	豊島水産埠頭
部18	池袋駅東口	王子駅・寛川土手	西新井駅
部19	南千住車庫・ 南千住駅西口 南千住車庫 南千住駅前	東武浅草駅・浅草橋駅 東武浅草駅・浅草橋駅 東武浅草駅・浅草橋駅	東神田
部20	駒込駅南口	本郷三丁目駅	秋葉原駅
部21	早稲田	千石一丁目・駒込下	上野松原
部22	稲馬車庫	自由駅・江戸川橋	新宿駅西口
部23	練馬駅	日白駅・江戸川橋	新宿駅西口
部24	小滝橋車庫	国立国際医療研究センター 自由駅・江戸川橋	新宿駅西口
部25	池袋駅東口	東陽町・千束	浅草寺町
部26	池袋駅東口	池袋駅東口(循環)	池袋駅東口
部27	渋谷駅	恵比寿駅・白金高輪駅	田町駅
部28	渋谷駅	青山学院・六本木駅・神谷町	新橋駅
部29	大井競馬場	品川駅高輪口	日暮里
部30	五反田駅	品川駅高輪口・麻布十番駅	六本木駅

### 鉄道路線

都営線	東京メトロ線
A 浅草線	G 銀座線
T 三田線	M 丸の内線
S 新宿線	H 日比谷線
E 大江戸線	T 東西線
都電荒川線	C 千代田線
日暮里・舎人ライオン	Y 有楽町線
その他	Z 半蔵門線
J R 線	N 南北線
私鉄線	F 副都心線

凡例

A06	路線記号	●	乗換駅
06	駅番号	●	バス停

一日乗車券(都営まるごときっぷ)で利用できる路線は、カラーで表記されています。